

事業名		長寿・障害総合研究事業
研究開発課題名		高齢者の摂食嚥下・栄養に関する地域包括的ケアについての研究
機関名		東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科
研究開発	所属 役職	高齢者歯科学分野 准教授
担当者	氏名	戸原玄
実施期間		平成 27 年 4 月 1 日 ～ 平成 28 年 3 月 31 日

I. 研究開発目的及び内容

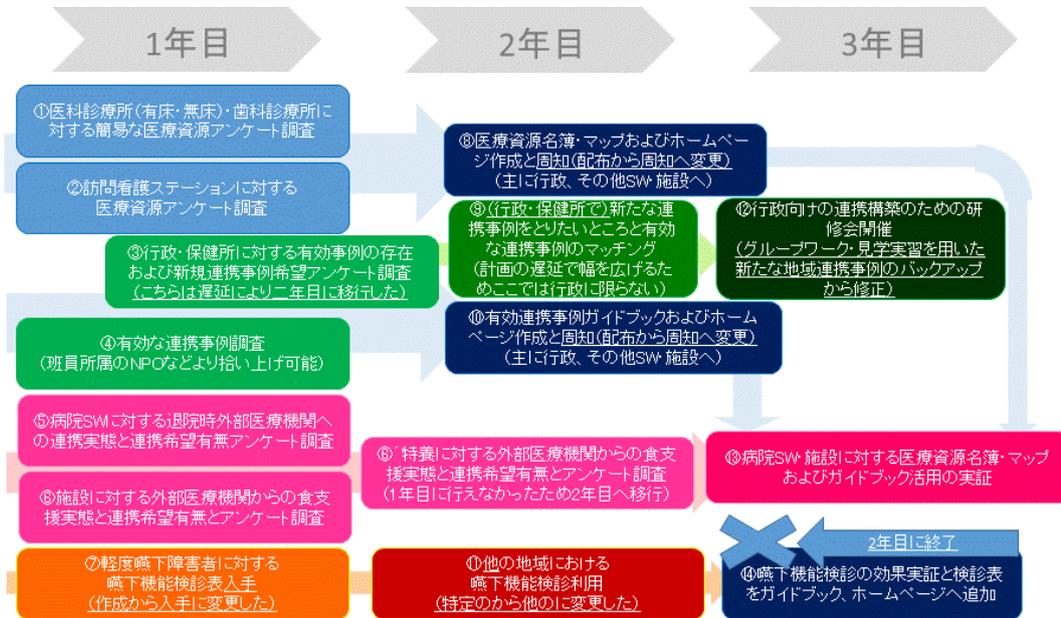
本邦では高齢者の摂食嚥下・栄養に関する問題への対応は喫緊の課題である。リスクを有する者に対して多職種が連携して支援に取り組んでいる地域はいくつか散見されるが、地域の人材等有効資源が効果的に繋がっていない地域は多い。摂食嚥下に関する医療介護の有効資源調査はこれまでもいくつか行われているが全国規模での調査は行われていない。

本研究では住み慣れた生活の場でできるだけ自立を続けたまま、摂食嚥下に関して有効な支援を受けられる地域作りの足がかりとして、啓発を含めたアンケート調査と医療介護資源の明示化、モデルとなる有効な連携事例の調査から、広報と実働を兼ねた啓発、教育活動を行うこととした。つまり情報提供を行うだけではなく、実際に地域の人材資源を動かし繋ぐことを目標とした。各調査は最終年度に向けて互いに関連を持たせ、有機的に連携して研究を進めていくよう計画、構成した。

本研究の目的は、高齢者の摂食嚥下・栄養に関する問題に対応できる地域資源を明らかにしてマッピングし、行政や病院、関連施設の啓発を行い、有効連携事例モデルを提示して、連携が十分でない地域に新たな連携を構築し実践させることである。より具体的には、本年度公開に至った摂食嚥下関連医療資源マップは連携を推進するための“材料”で、現在作成中である連携ガイドブックは“設計図例”となる。また実態調査的な複数のアンケートは我々の研究班の方向性を明らかにするための指針となる。下記添付の図 1 ロードマップに概要を示す。内容の詳細については各分担研究開発課題の報告部分に譲るが、調査が進捗するにあたり当初の計画より一部変更が生じた点については下記添付に表記した（変更点に下線、終了部分に×印）。

尚、当該研究においては地域をつなぐことが目的であり、患者データをとる性格のものではないが、東京医科歯科大学歯学部倫理審査委員会の審査を受けたところ、倫理審査不要との通知を受けた（受付番号 1168 番）。

図1: ロードマップ(変更点に下線)



Ⅱ. 実施内容

